

新町区民アンケート結果

平成29年10月

新町区まちづくり委員会

■新町区まちづくり委員会

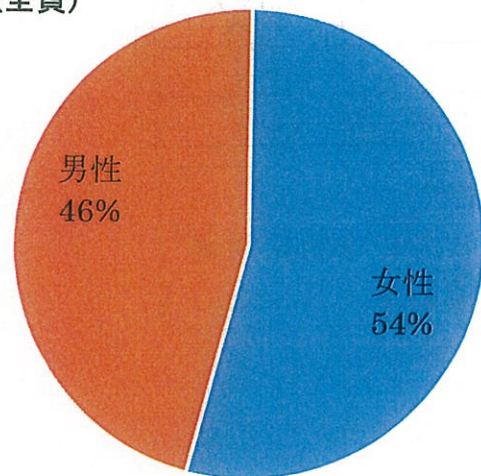
区民アンケート集計結果

対象件数	回答件数	回答率
528	354	67%

◇あなたご自身のことについておたずねします。(全員)

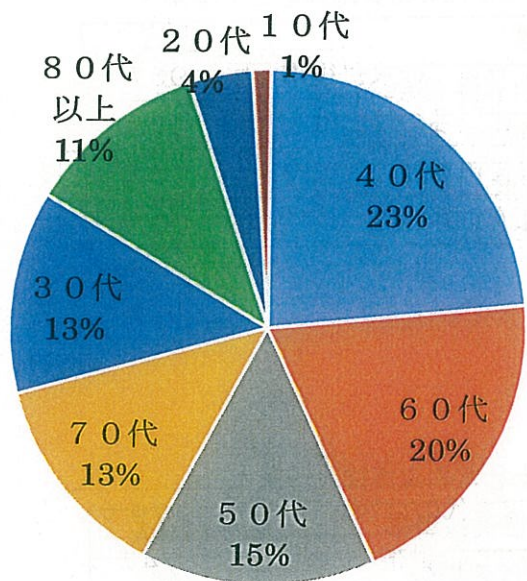
問1 あなたの性別は？

男性	女性
158人	186人



問2 あなたの年齢は？

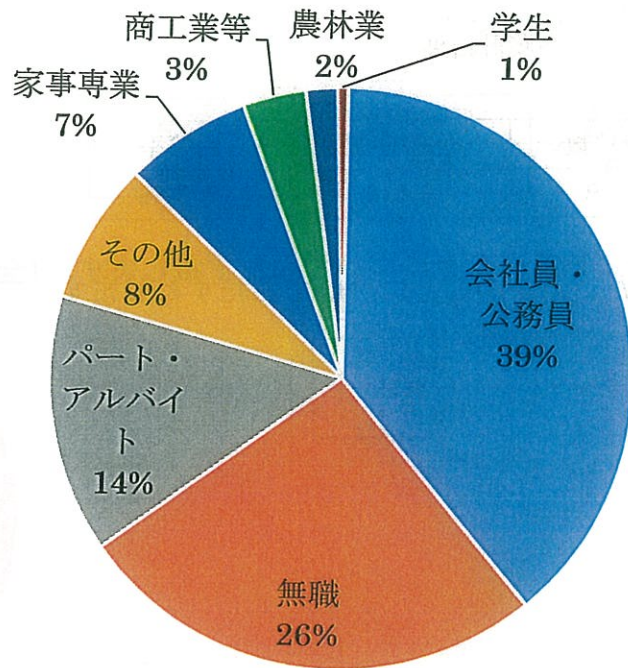
40代	83人
60代	69人
50代	52人
70代	46人
30代	45人
80代以上	40人
20代	14人
10代	4人



問3 あなたの職業は？

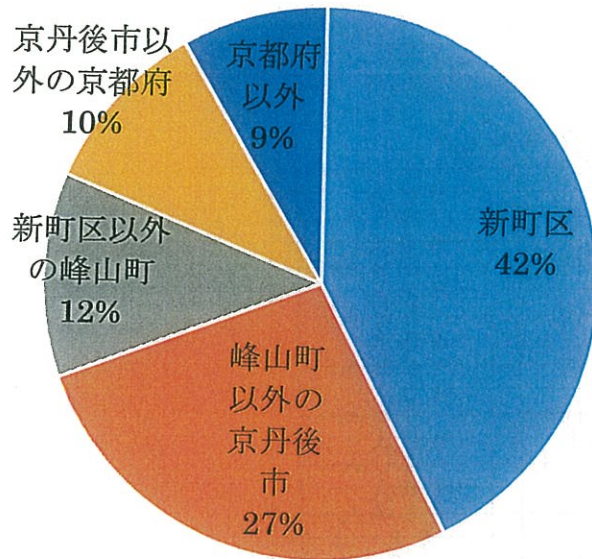
会社員・公務員	133人
無職	90人
パート・アルバイト	49人
その他	27人
家事専業	24人
商工業等	12人
農林業	6人
学生	2人

その他の内訳
 ・自営業、介護職、織物業、主婦
 団体職員など



問4 あなたの出身地はどこですか？

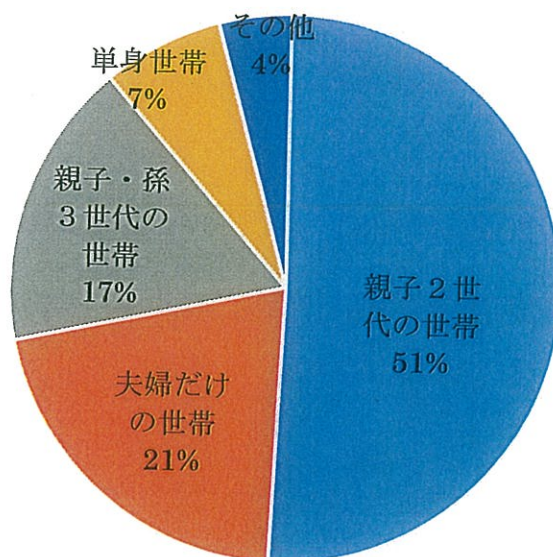
新町区	149人
峰山町以外の京丹後市	95人
新町区以外の峰山町	42人
京丹後市以外の京都府	36人
京都府以外	30人



問5 あなたの家族構成は？

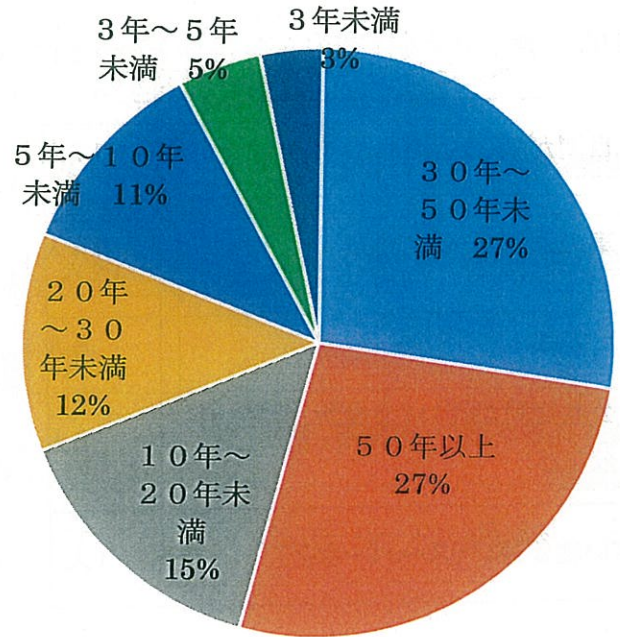
親子2世代の世帯	179人
夫婦だけの世帯	74人
親子・孫3世代の世帯	60人
単身世帯(一人暮らし)	25人
その他	15人

その他の内訳
 ・親子、兄弟と、夫婦と子供
 夫婦と親 など



問6 新町区に住んで何年になりますか？

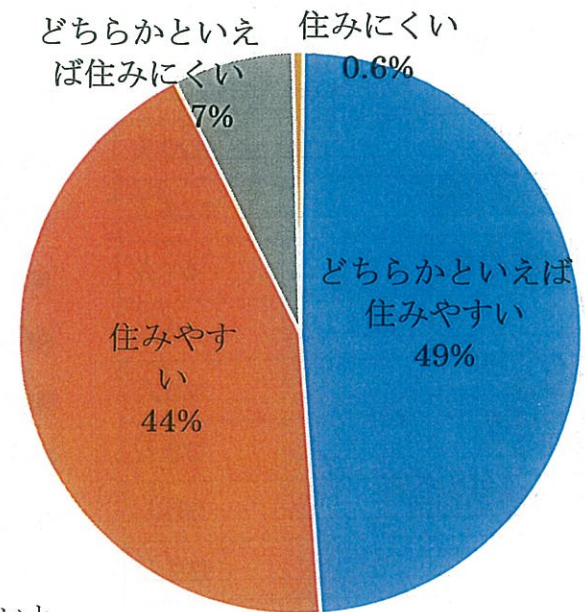
30年～50年未満	96人
50年以上	94人
10年～20年未満	52人
20年～30年未満	42人
5年～10年未満	39人
3年～5年未満	16人
3年未満	12人



◇ふだんの暮らしについておたずねします (全員)

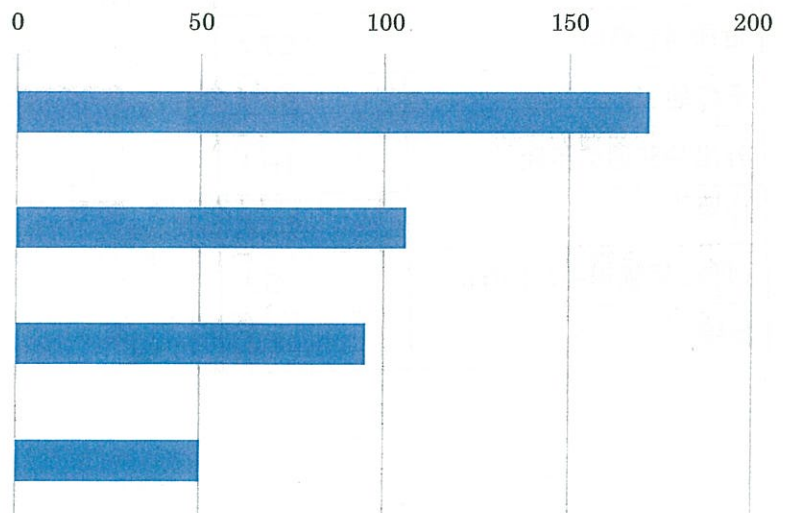
問7 新町区の住み心地はいかがですか？

どちらかといえば住みやすい	169人
住みやすい	152人
どちらかといえば住みにくい	24人
住みにくい	2人



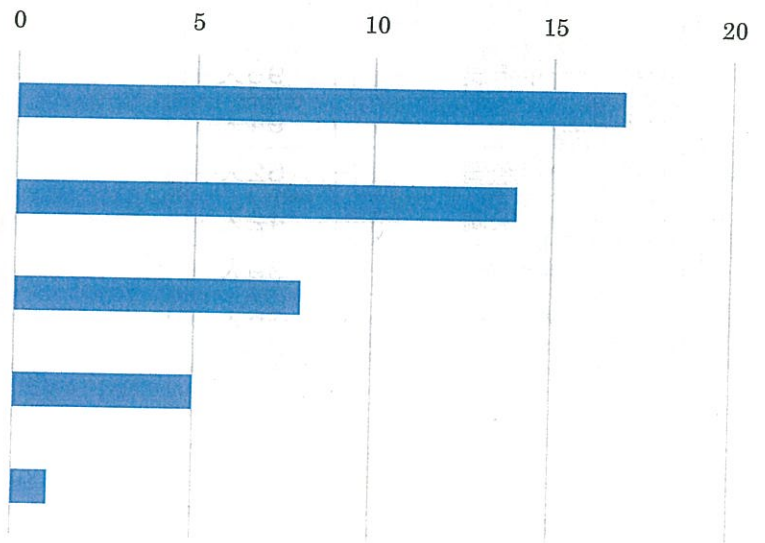
問8 問7で住みやすい、どちらかといえば住みやすいと答えた方へ。その理由は何ですか？

自然災害が少ない	172人
公共施設が近い(市役所、病院、文化施設、学校など)	106人
生まれた時から住んでいる、または生まれた所だから	95人
その他	50人



問9 問7で住みにくい、どちらかという住みにくいと答えた方へ。その理由は何ですか？

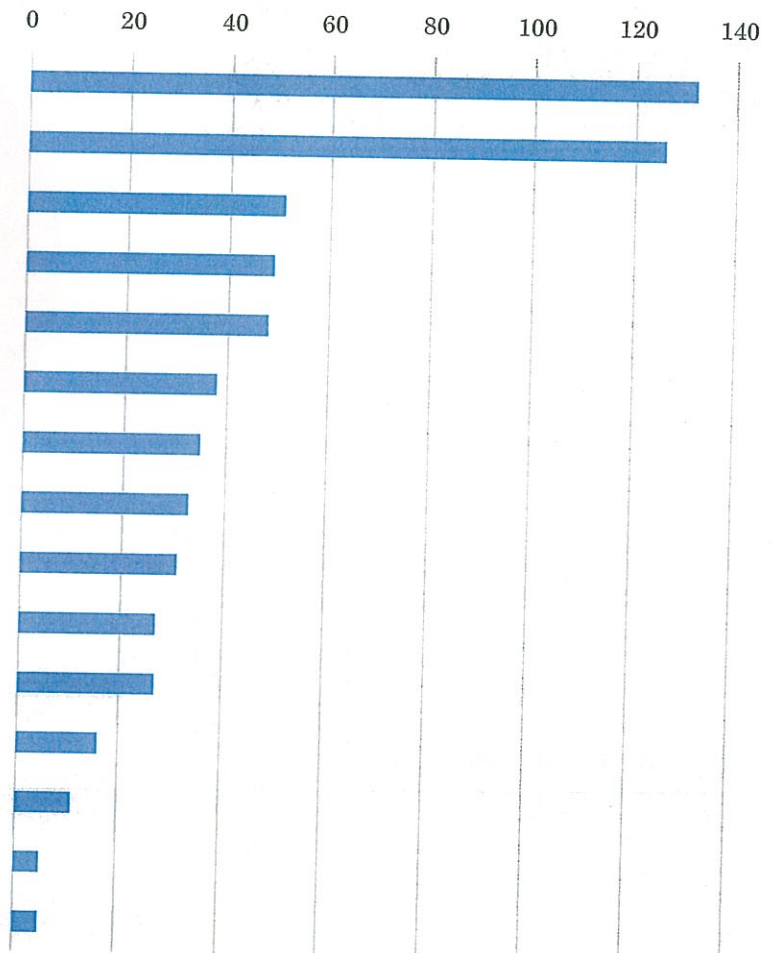
世間が狭く干渉されやすい	17人
車の通行が多くて危険	14人
その他	8人
公共施設が遠い(市役所、病院、学校など)	5人
買い物が遠い(スーパーなど)	1人



問10 ふだんの生活で困っていること、不安に感じることはありますか？

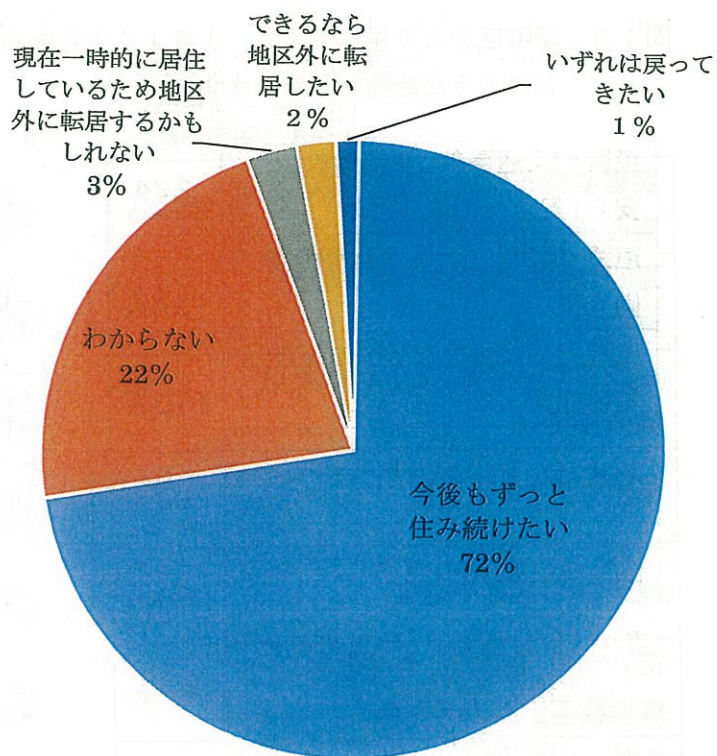
(複数回答可)

老後の生活	132人
本人・家族の健康	126人
農地の維持管理	51人
医療	49人
家族の介護	48人
家の後継者	38人
子育て、子供の教育	35人
仕事	33人
福祉サービス	31人
近所付き合い	27人
その他	27人
外出や交通の手段	16人
住居	11人
孤独、相談相手がいない	5人
結婚	5人



問1 1 あなたは今後も新町区に住み続けようと思われますか？

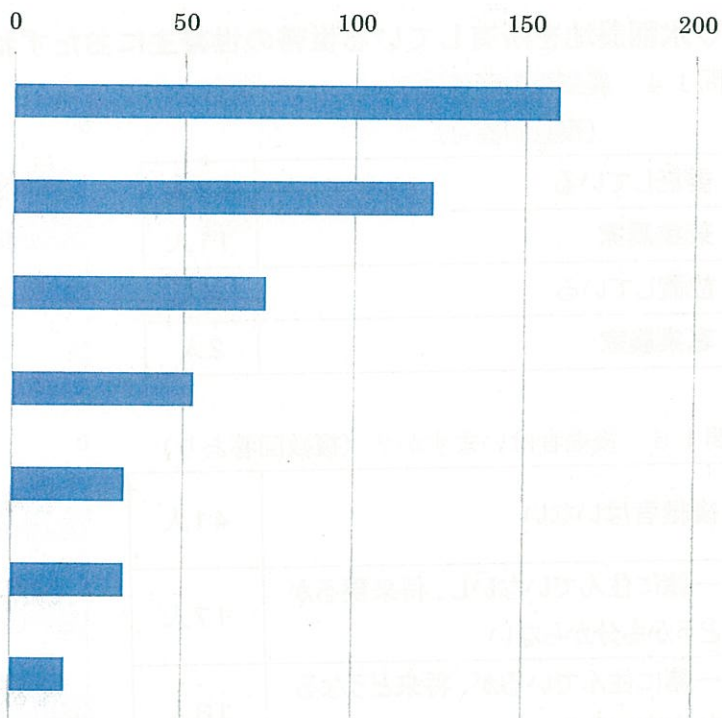
今後もずっと住み続けたい	249人
わからない	75人
現在一時的に居住しているため、地域外に転居するかもしれない	9人
できるなら地区外に転居したい	7人
いったんは離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい	4人



問1 2 新町区の魅力、誇りに思うことは何ですか？

(2つまで回答可)

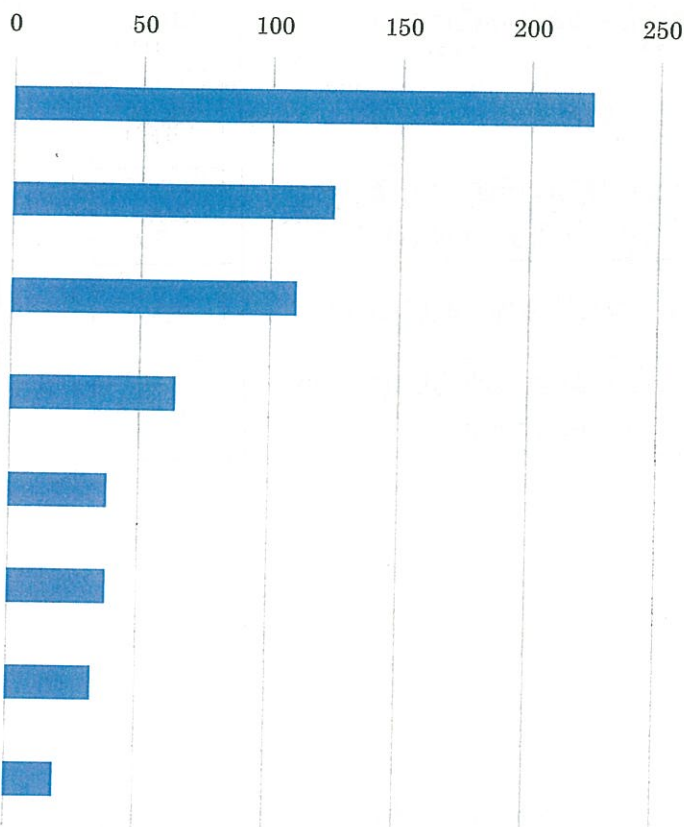
商業施設が多く、経済が活発で地域に活気がある	160人
丹後半島のほぼ中心部に位置し、車での移動が便利	123人
山並みや田園の自然、景観	74人
米や野菜など豊富な農産物	53人
地域のまとまり、人間関係の良さ	33人
祭りやイベント、公民館活動	33人
その他	16人



問13 新町区をより住みやすく、よりよくするためには
どのような活動をのぞみますか？

(3つまで回答可)

災害や交通事故、犯罪のない、 安心・安全への取り組み	224人
道路・河川・生活排水路等の整 備充実	124人
高齢者や障害者などへの福祉活 動の充実	110人
地域での子育て支援	64人
健康づくり活動の充実	38人
花いっぱい運動等、地域の美化・ 環境整備活動の活発化	38人
スポーツや、文化・レクリエーション 等、イベント(行事)の充実	33人
区内各種団体、サークル活動 等、グループ活動の活性化	19人

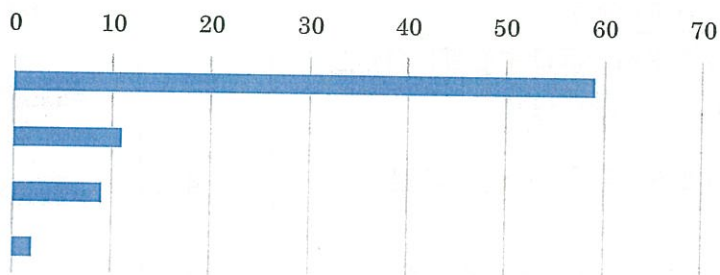


◇水稻農地を所有している世帯の世帯主におたずねします。

問14 農業経営形態は？

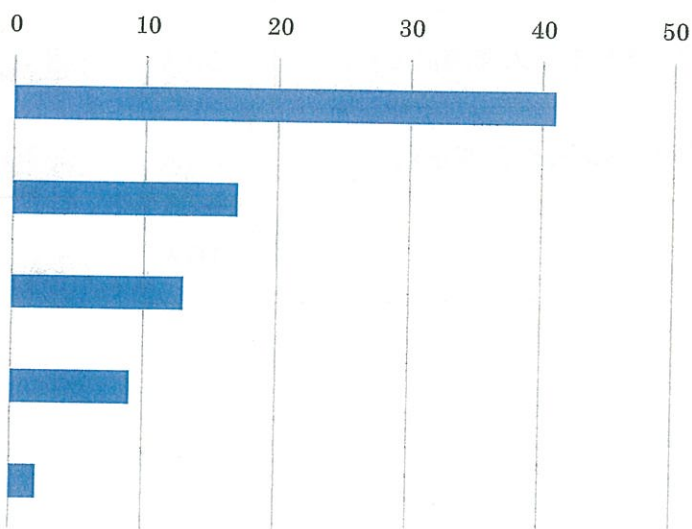
(複数回答可)

委託している	59人
兼業農家	11人
放置している	9人
専業農家	2人



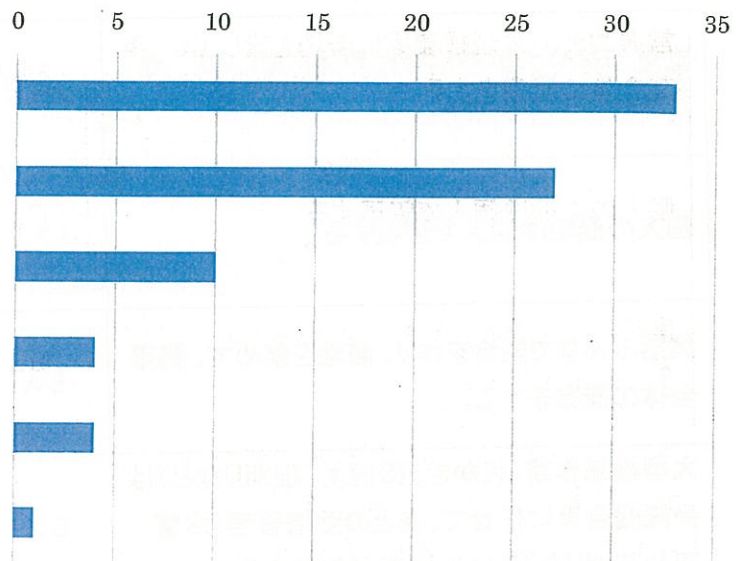
問15 後継者はいますか？(複数回答あり)

後継者はいない	41人
一緒に住んでいないし、将来戻るか どうかも分からない	17人
一緒に住んでいるが、将来どうなる か未定である	13人
後継者と一緒に住んでいる	9人
現在は一緒に住んでいないが、将 来戻る予定である	2人



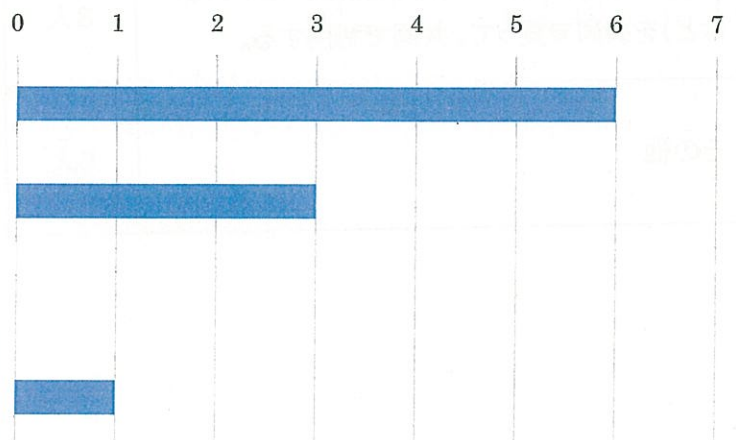
問16 今後あなたの家の農業はどうしたらよい
 と思いますか？

現状維持	33人
今後も農業は行わない	27人
すべてやめたい	10人
経営規模(耕地面積)を縮小したい	4人
その他	4人
将来、農業を始めたい	1人



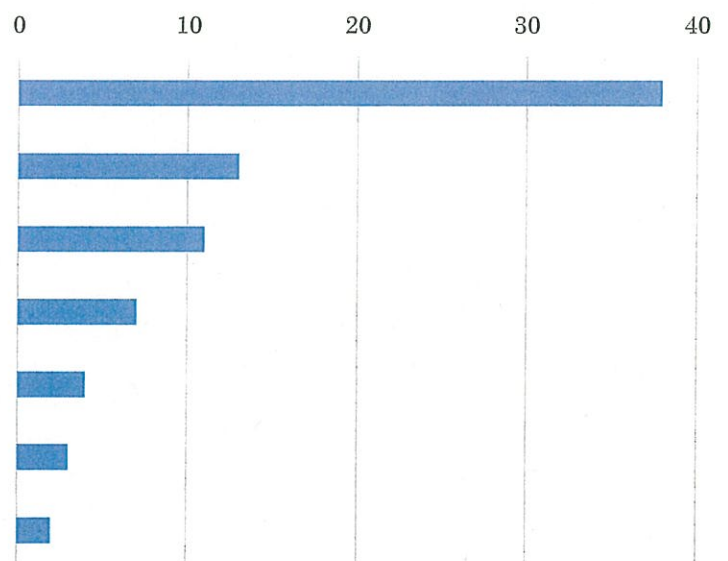
問17 前問で「経営規模を縮小したい」と答えた
 方におたずねします。

できれば、売りたい	6人
機械作業のみを委託したい	3人
農地を貸したくない、荒れても仕方がない	0人
その他	1人



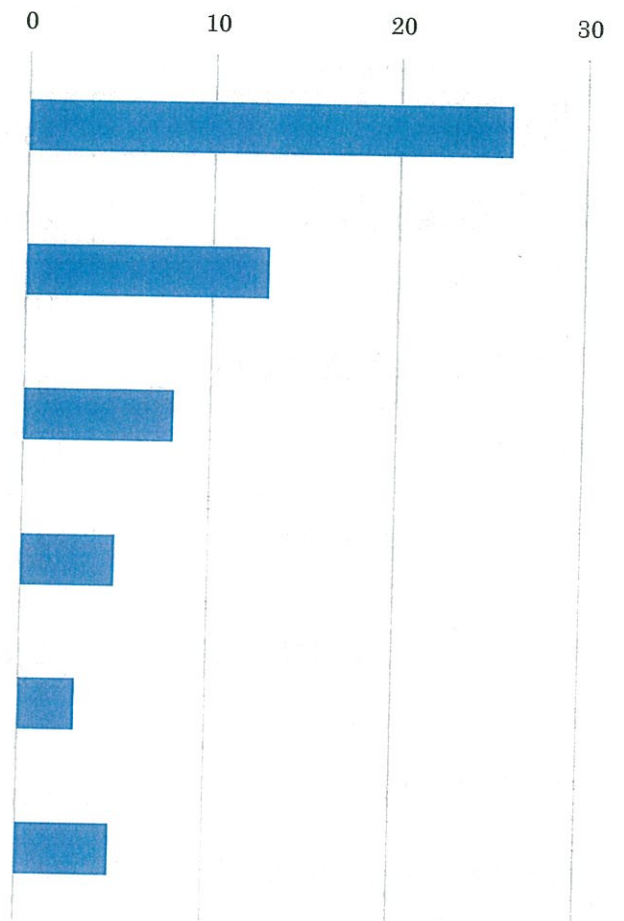
問18 あなたの家の農業は、あと何年ぐらい
 できると考えますか？

農業はしていない	38人
10年～5年	13人
もうやめたい	11人
3、4年	7人
1、2年	4人
20年～10年	3人
20年以上	2人



問19 新町区の農業は、今後どのような方向に進むのが良いと思いますか？

営農団体や大規模農家に農地を貸し出し、集落全体の農業をする。	26人
個人の農地は個人で管理する。	13人
集落みんなで組合を作り、農地を集めて、集落全体の農業をする。	8人
大型機械作業(代かき、田植え、稲刈りなど)は受託組合等に任せて、あとの肥培管理(水管理や草刈りなど)は地権者が作業する。	5人
大型農業機械(トラクター、田植え機、コンバインなど)を共同で買って、共同で利用する。	3人
その他	5人



問20 新町区の地域づくりに関するご意見などがありましたらお書きください。

また高速道路ができた後、新町区がどのように発展すれば良いと思われませんか？ という問いに関する答え。

○高速道路/将来の交通事情に関する意見

- 高速道路の開通で市外の車も増えて事故が心配、道路整備など安全確保を希望
- 高速道路は嬉しいが交通量が増えるので歩道などの安全を点検して欲しい。
- 高速道路開通で事故の無いこと、またゴミが増えないこと。
- 高速道路が通り大企業の誘致や道の駅などで雇用確保を考える
- 高速道路が出来れば、アスレチックや道の駅や五十河にある歌仙の様な店などを考える
- 高速道路ができて脇道にそれず国道に誘導して欲しい。
- 高速道路の開通でさらに都市化を期待
- 高速道路が出来れば道幅も狭く安全対策が必要。
- 高速道路が出来たら・・・観光名所を作る。 グルメで集客する。
- 高速道路が開通すれば交通量も増え狭い道路は混雑するが、高速道路が延伸されれば緩和されるので、長い目での判断も必要。
- 高速道路が出来れば交通量が増えるので、通学路を確保して子供の安全を望む。
- 高速道路ができたから他府県から人もたくさん入ってくると思うので、犯罪や防犯に力を入れてほしいです。
- 高速道路延伸による特に区内、近隣道路の混雑、それに伴う事故等の不安など、良いことばかりでないこと十分認識した市への要求提言を実施していただきたい。
- 高速道路ができたから車の往来が増えると思う。歩行者に安心な道路整備をしてほしい。
- 高速道路による交通量の変化にも住みにも住みにくさをますます感じます。交通事故の心配もそれに伴います。危険を減らす道路の整備は必要だと思います。雨量の変化による自然災害についても同様だと思います。
- 高速道路ができて安全(交通も、犯罪も心配)なまちでありたいと思います。
- 高速道路ができて発展すれば良いですが、子供たちが安全なように、危険がないようにと思います。
- 高速道路ができたことによって犯罪が起こることのないよう、地域で防犯に力を入れ、安心して暮らせる地域であり続け更に、住みよい環境となって欲しい。そのことにより、若者の世帯での流入も期待できるのではないのでしょうか。
- 小学校、中学校も有り、今までも信号のない横断歩道を渡る時、止まらない車が多く、長い時だと5分ぐらいわれずに待つという時もあるようです。高速道路ができて更に車の量が増えるでしょうし、不安な部分は多いです。

- ・高速道路ができると便利ですが、ゴミのポイ捨てや交通量が増えることで、事故等、危険な面も出てくると思うので、その点対策をお願いしたいです。
- ・高速道路ができたら、車の数も増えると思います。ミラーの設置、注意看板の設置の数を増やすなどの対応をお願いしたいです。
- ・高速道路ができれば、交通量も増加してくる。年寄り、子供には事故が心配になり、信号や横断歩道など十分な配慮をして欲しい。
- ・高速道路完成後は、周辺の自然の保護とゴミのない環境衛生管理と、交通環境の整備で事故を無くす、或いは減少させよ。交通網の整備と高速を利用する公共交通の提案などで福祉施設、文化施設の建設等。特に文化施設が必要に思われます。
- ・高速道路周辺にも店ができてマイン周辺と同様に発展し、新町区の人口が増えればいいと思います。
- ・高速道路によって交通アクセスが良くなり、工業施設などの働ける場所が増えることによって若者（子ども世帯）がUターンできるようになれば活性化していくのでは。
- ・高速道路ができると便利が良くなるし、観光客も増えると思いますが、交通事故が増えるのが一番心配です。学校の登下校が大丈夫か、とても不安です。
- ・便利になる事は良いが、危険防止を望む。ふれあい事業などを活性化して、住んで良かったと思える地域に…
- ・交通量が増加して府道を横切るのが大変になる。事故の起こらないように、子供や年寄りには注意をうながす。
- ・交通量が増えると事故が増える。横断歩道や信号の増設は必須。観光地としてのチャンスもあるので整備をすまう活用して欲しい。
- ・交通量の増加による安全・安心の確保
- ・今の現状がよいです。道路ができ、うれしいとはあまり思っていない。
- ・ただの通過地点にならないよう道の駅のようなお金を落としてももらえる施設づくり。若い方に住んでもらえるよう土地の分譲。もうすでに一日中、道はガンガン車が通り、うるさい実態。お金の換える方法がないものかと思う。よいところだと思いい、引越してきたが・・・、こんなにうるさくなると思わなかった。

○現在の交通事情に関する意見

- ・山、田、畑などがたくさんあって米、山の幸、海の幸とてもおいしく良い。けれど、最近高速の降り口が森本にできたことで交通量が増え、運転しにくく危ない。交通面では道が狭かったり、信号機がなかったり（しまむらのところではできて良かった）。
- ・交通量が多いので、子供が安全に登下校が出来る様にして欲しい。子供達だけでも遊べる環境を作って欲しい。
- ・子供の通学時の不安もありR312号のマクドナルド横交差点に歩道橋を希望
- ・マクド交差点の右折が渋滞のためレーン増設。
- ・交通量が多いので登下校が心配、マックの交差点に歩道橋など安全策を考えて欲しい
- ・交通量が多いので登下校時が心配、見守り隊の支援だけでなくハーブ面の整備が必要

- ・交通量が多いのに、道路がきちんと整備されていない。車に乗っていない。子どもを一人で歩かせることが怖い。
- ・死角が多く、いつ事件や事故が起こってもおかしくない。車の運転者も歩行者も安心して外出できるまらちつくりを期待しています。
- ・大宮町森本まで縦貫道路ができ、早くて便利になったのはよいが、下りたままのスピード感で通過する車が増えて、特に歩行者には危険がいっぱいです。
- ・制限速度を守り、安全運転を呼びかけてほしいです。
- ・京丹後の中心を成す立地条件になることから人が集まる地区になると反映もあると思う。
- ・商業地域として安全・安心なまらちつくりの中で、経済的にも発展できればよいと思います。
- ・メイン・マクドナルド交差点の整備（右折レーンの設置）。新山小への通学路の整備（歩道の設置と防犯カメラ等）
- ・マクドナルドのところの交差点に右折レーンを設けてほしい。また、交通量が多くなるところには歩道の整備を！
- ・道幅の拡大
- ・旧道の交通量が増えて走にくいので、道路の整備などをお願いしたい。
- ・交通量の変化について、アセスメントしたものを公表して欲しい。
- ・街灯、ミラーの設置をもう少し増やして欲しい
- ・交通安全の模範地区をめざす

○現在・将来のくらしに関する意見

- ・小さい子供からお年寄りまで安心して暮らせる様に、地域の見守り隊の活動や施設を強化して欲しい
- ・大型スポーツショップや大型ペットショップなど若者が遊べるところを造っていただいて、人口が減らないように努めてほしい！
- ・新町区民が同じ方向を向いて一体となれる場所や事業がしてもらえたい。区民と関わる機会が少ないと思う。
- ・イベントが夏祭り（今度盆踊り）しかないので、多の地域より少ない気がします。
- ・コンビニ・ファストフード店周辺のゴミが目立ちます。地域のゴミ拾いなどがありますが、毎日の事なので、店舗への周辺のゴミにしろいをお願いすること
は難しいでしょうか？住宅地での車の運転マナーが気になります。
- ・公園（いわゆる幼児がお散歩できる公園）がないことが驚きです。遊具の管理・維持が難しい話もありますが、すべり台、砂場、東屋などがあるような公園があつたら良いなと思っています。幼児に限らず歩かれる方が多いので、憩い集いの場になるのではないのでしょうか。
- ・住宅が増え、若い世代の人たちが増えるのは良いことだと思いますが、似たり寄り添ったりの商業施設はもうたくさんあります。便利ではあるが、自然環境が無くなりすぎ、住みにくくなってきます。

- ・舞鶴や福知山の様な1つの病院であらゆる検査や治療が出来る病院が丹後に欲しい。
- ・子供達が安全に遊べる施設が欲しい、雨天でも遊べる屋内施設がよい。
- ・手作りした物が販売できるフリーマーケットなどがあると良い"
- ・まちづくり委員会は何故必要か？
- ・評議員の意味が判らない。
- ・人口を増やす。
- ・若い人がもっと増えて欲しい。
- ・盆踊りが楽しかった！！。子どもから大人まで楽しめて良かった。
- ・秋祭りの練習で小学生が夜遅くまで練習しているのが心配です。大切なお祭りで練習することは大事ですが9時過ぎても小学生がやっているのを見ると「そこまでしないといけないのかな…」と思います。中には体力に心配がある子、体の弱い子もいるのでは…。翌日の学校生活に疲れは出ないのか…と心配になります。ルールを作るのは大人、従うのは子供。もう少し子供が楽なように練習させてあげられませんか？
- ・区役は1部の方の負担にならない様に区民全員で役回りをすべき。
- ・街灯も少なく、女の子達が歩いていたり、自転車で帰るの帰宅を見ていると大丈夫かな?と思います。
- ・個人、近所の付き合いが少なくなり、隣近所の人の顔も見ないこの頃の頃です。何か、公民館でも集まれることや趣味やクラブみたいな集まりなどあればいいのにと今は思います。
- ・独自の文化を紹介することや道の駅などの紹介場などを設けること。
- ・地元で仕事が増えないと子供達も学校を卒業しても地元に戻って来れない
- ・新町グラウンドをもっと使用してスポーツなどを考えてみてください。ナイター設備もあることだし、グラウンドゴルフ、ウォーキングなど。
- ・高齢化が進む中、若い人が安心して暮らしているような町、市づくりが必要だと思います。新しい市長は口ではこのようなことを言っていますが、本人のお子さんは市外にいて、丹後にはいません。これでは話になりません。京丹後市は私から見ると、よその市や県とではかなり遅れていると思います。新町だけの問題だけではないと思います。
- ・区役員のみな様、いつもご苦勞様です。今後とも、よろしくお願い致します。
- ・子供が安心して遊べる場所が欲しい。
- ・地藏盆を盆おどりと一緒に公民館でやれば良い
- ・京丹後市全体の問題として人口減があるが、若者定住のための就業支援と子育て支援が必要だと思います。
- ・若く新しい世帯の流入と定住が今後予想される地域だと思います。それらの方とともからお住まいの方との融合が進むような施策が求められていると思います。

区三役・評議員特に評議員はもつと使おう

新町区規約は何のためにあるのか？

時々は等級表を回覧して欲しい。

空き家の活用。

- ・新町には今のところ桜の咲く頃桜の花が少ない。公園があつたらいいなと思います。桜の花も見たいです。
- ・特になし
- ・企業誘致と若者が働ける場所の確保
- ・公民館前の掲示板で地区行事等のお知らせをよく見ます。よくわかかってありがたいです。いつもお世話になり、ありがとうございます。今後ともよろしく願います。
- ・人権を大切にしたい、仲良く助け合える地区でありたい。先ずは気軽にあいさつ、声かけかな、と思います。子ども達に出会ったら私は「おはよう」「行ってらっしゃい」「お帰り」と声をかけるようにしています。声が返ってこないです。さみしいですね。強引ではなく、地域のあちこちで声がかけ合えたら子ども達との「笑顔あるあいさつ」が少しはふえるかも、と考えますが。
- ・さががみじかいので何ものぞみません。
- ・区費が高い
- ・若い世帯も多く、小さな子どもも多いため、安全で事故のないよう交通の面は注意して、もっと便利になればと思います。
- ・今でも住みやすいですが、よりよいまちづくりを！ 地方から来る人も多くなると思うので、犯罪や防犯に徹するまちに。
- ・新町区は他地区から流入もあり人口も増えており、農作物の収穫体験など出来る施設があればよい、
- ・図書館や室内公園やカフェなどの揃った他府県から来ても利用できる複合施設があれば、地区の方のコミュニティ広場になってた府県からの流入も期待
- ・子供達が遊べる場所が少ないので公園が欲しい。ここに住みたい、ココで子育てしたいと思える安心なまちづくりを希望。
- ・将来宮津以北が1つになった場合には大宮あたりが丹後の中心になるため事前に検討要す。
- ・徒歩の圏内の魅力的な飲食店がまだ不十分。 代行サービスの充実。 公共機関の充実。 豪雨などの水害対策の充実。
- ・他地区に比べて恵まれている。 区役員の方の重荷が気になる。今後格差が広がりが公務員の給料は上がるが税・交際?? 等が出来ないか不安。
- ・地場産、みやび物 e t c .看板を出して、新町の経済がうるおう様にする e t c .
- ・もつと個人が自由に活動できるよう地域とのつながりを弱くする (いわゆる都市化) ※区費を上げる。
- ・田舎者根性を改める (性悪が多い)。
- ・建設的な物事の考え方をサポートする体制作り。
- ・行政の責任範囲との線引きを明確にする。
- ・特に思い当たりません。
- ・竹野川の土手の草刈り、土手の道に桜を植える。京丹後市の中心地になるように思う。具体的には地場産業など。
- ・鉄道とバス、自家用車を使わなくても生活できる環境になる。
- ・20年前に現在の新町を想像したでしょうか。大型スーパーに行けば、大体の生活用品を求めることが夢のような現実として私たちの生活を潤していま

す。反面、婦人会等、料理教室、親子でのバス旅行など、新町区としての楽しいひとときもありました。昔の良いところは、大いに思い出として現在にも生かしつつ、本当の幸せな新町区でありたいと祈ります。

- ・少子高齢化の地区だ、世帯戸数や人口は増えるが区外からの転入も多いため、古き良いことは残り老若男女が共生し新しい区に活性化を望む。
- ・京丹後を知ってもらうために、大きなイベントとかもできればよいと思います。
- ・商業施設が増えて賑やかになればよい
- ・観光地として沢山の店ができ、都会のような賑わう様に発展して欲しい

以上、貴重なご意見をたくさんいただきました。まことに有難うございました。

新町区まちづくり委員による区内視察結果

□日 時 平成29年12月3日(日) 午前9:00より

□視察箇所 新町公民館

【公民館バリアフリー化を進めるために】

新町公民館は、平成2年に建てられました。それから約30年の間に不便なことがいろいろと出てきました。たくさんの区民の方に利用して頂くうえで、バリアフリー化は避けて通れません。



□視察箇所 下地から荒山にかけての府道、公民館前市道(通学道路)

【府道・市道の安全対策と整備】

高速道路の新町インターチェンジの完成まで、現在の交通状況は緩和されないでしょう。小学生、中学生の通学路の安全確保や道路の破損など、注意点がたくさんあります。



□視察箇所 田久谷川（そうれん橋付近、草田橋下流）

【田久谷川の現状】

近年砂の堆積が目立つ田久谷川でしたが、今年の台風以後はさらに砂が増えています。草の繁茂がひどく、全く川面が見えなくなります。堆積している砂の速やかな浚渫をお願いしています。



□視察箇所 区内ため池6箇所（深谷ため池、奥ため池、中ため池、温水ため池、新ため池、追坂ため池）

【新町区のため池の現状について】

京都府に斜樋の改修を申請中の中ため池・温水ため池は、工事着手を待っているのが現状です。漏水箇所が確認された追坂ため池は、現状の把握を行い適切な処置を考えます。



計画策定に関するワークショップ開催結果

- 日 時 平成30年2月8日(木)
□場 所 新町区公民館
□参加者 区民9名

テーマ：

【区内の空家の現状について】

- ・現在居住されていない空き家が数件ある。年に何回か手入れをされている家もあれば、そうでない家もある。
- ・高齢のため、他地区に住む家族のところに身を寄せているが、家も農地もそのままの人がいる。併せて区の賦課金の在り方も検討が必要である。
- ・いずれ世話ができずに倒壊の危険のある古家がでてくる。
- ・継続して空家の状況を把握するためにも、連絡先のわかるリストを作るべきだ。



【公民館の建て替えについて】

- ・阪神大震災前の建物なので、耐震基準に適合していない。
- ・大きな地震のときは倒壊の危険があるが、費用を考えると耐震補強工事よりも、将来的には建て替えが必要である。
- ・前回の建て替えには多くの方に寄付をいただいたが、現在はどうかろう。
- ・区の予算の中に、建て替えのための積立費用を組み込むようにすることを考える。



- 日 時 平成30年2月18日(日)
□場 所 新町区公民館
□参加者 区民10名

【農地の休耕・荒地対策について】

- ・現在、水稻栽培をしている農家は11軒ほどで、少なくなる一方だ。
- ・多面的機能支払い交付金事業の更新が近づいているが、次回には管理のできない農地の面積を減らさねばならない。(交付金は減る。)
- ・現実的には現在世話になっている人中心に担い手の強化が良い。
- ・組織化して株式会社を設立した区があるが、利益の確保の見通しがないと株式会社化も難しい。
- ・市の推進する「京力農場プラン」の実施を検討する場を作る。



【福祉活動について要支援者への対応と現在の問題点】

- ・要支援者宅の雪かきは、近所の方が手伝ってもらえている。
- ・継続的に福祉委員をお願いできるようになればサロンの運営もできるのだが。
- ・従来から住んでいる高齢の方と他地区から移り住んできた若い人の交流ができる場がほしい。
- ・公民館のバリアフリー化を検討し多くの方が利用できるようにしてほしい。



新町区まちづくり委員会 開催経過

No.	開催日	主な会議内容	備考
第1回	平成29年6月22日	○新町区まちづくり委員会 発足 ○まちづくり計画の概要説明・概要の確認	
第2回	平成29年7月13日	○まちづくり計画の内容協議 ○区民アンケート項目の検討	
第3回	平成29年7月27日	○区民アンケート内容の確認 ○区民アンケートの配布・回収手順	
	平成29年8月1日 ～平成29年8月21日	○区民アンケート対象人数の調査	
	平成29年8月25日 ～平成29年10月10日	○区民アンケート調査実施	
第4回	平成29年9月24日	○アンケート対象件数・部数の報告 ○集計方法の確認	
第5回	平成29年10月19日	○アンケート回収報告 ○データ入力分担・集計日程	
第6回	平成29年11月15日	○アンケート集計粗データの検討 ○グラフ化・表示方法等の検討	
第7回	平成29年11月29日	○新町区まちづくり計画(案)の検討 ○まちづくり行動計画(案)の検討	
第8回	平成29年12月3日	○新町区まちづくり委員による区内視察	
第9回	平成30年1月29日	○新町区まちづくり計画(案)の検討 ○まちづくり行動計画(案)の検討	
第10回	平成30年2月8日	○新町区まちづくり計画・行動計画素案の検討 ○ワークショップ・スケジュール確認	
第11回	平成30年2月8日	○ワークショップ実施 空き家対策・公民館資金の積立	
第12回	平成30年2月18日	○ワークショップ実施 農地の休耕・荒地対策／要支援介護者の件	
	平成30年2月21日	○新町区評議委員会にて 「新町区まちづくり計画」 「新町区まちづくり行動計画」の承認	

新町区 まちづくり委員会

平成29年 6月23日 新町区区長 矢谷 隆

委員長	藤村 英行
副委員長	山本 正
副委員長	荒田 岩夫
事務局	藤村 英行
顧問	服部 忍

	氏 名	摘 要
委員	矢谷 隆	
委員	矢谷 稔	
委員	池田 弘幸	
委員	永濱 行夫	
委員	荒田 行直	
委員	松本 努	

